

週間情報

No. **0818**

発行:全国消防長会 企画部 企画課 東京都港区虎ノ門 2-9-16 TEL03-4500-6622 URL: <https://www.fcj.gr.jp/>

目次

※ 目次の項目をクリックすると、該当ページへ移動します。

消防本部の動き

▽行事

- ◆ 新庁舎落成式を挙行

[備北地区消防組合消防本部（広島）](#)

▽訓練

- ◆ 新規採用職員配置前研修に伴う「消防長効果確認」を実施

[川口市消防局（埼玉）](#)

- ◆ 被災地本部員派遣訓練を実施

[座間市消防本部（神奈川）](#)

▽研修

- ◆ 令和8年度緊急自動車運転技術研修会を実施

[若狭消防組合消防本部（福井）](#)

▽その他

- ◆ 救急活動協力者へ感謝状を贈呈

[生駒市消防本部（奈良）](#)

- ◆ 消防協力者へ感謝状を贈呈

[栃木市消防本部（栃木）](#)

- ◆ 消防作業車を更新

[豊中市消防局（大阪）](#)

- ◆ 「ガチャピンちゃんねる」の動画撮影への参加を通じた防火・防災広報を実施

[東京消防庁（東京）](#)

- ◆ 新庁舎での業務を開始

[うるま市消防本部（沖縄）](#)

- ◆ 新庁舎での業務を開始

[川越地区消防局（埼玉）](#)

国等の動き

▽消防庁通知等

- ◆ 「木造立体迷路に関する安全基準ガイドライン」の周知について（情報提供）

[（事務連絡、令和8年5月1日）](#)

▽報道発表

- ◆ 令和8年春の褒章（消防関係）

[（令和8年4月28日、消防庁）](#)

- ◆ 令和8年度における国民保護に係る国と地方公共団体の共同訓練の実施

[（令和8年4月28日、内閣官房、内閣府、消防庁）](#)

[目次に戻る](#)

- ◆ 甲種消防設備士試験の受験資格に関する事項を定める件の一部を改正する件（案）に対する意見公募

(令和8年4月28日、消防庁)

- ◆ 令和8年春の叙勲（消防関係）

(令和8年4月29日、消防庁)

- ◆ 危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（案）等に対する意見公募

(令和8年5月1日、消防庁)

▽情報提供

- ◆ 「危険物施設(鋼製地下タンクまたは配管)の電気防食規格及びガイドライン(既設&新設) 令和8年度Web講習会開催のご案内について

公益社団法人腐食防食学会

※ お知らせ

「公式 X」を開設!!

~あなたのもとへ直接、素早く情報をお届け~

フォローはこちら



X(旧 Twitter)登録用二次元コード

[目次に戻る](#)

消防本部の動き

▽行 事

◆ 新庁舎落成式を挙げる

備北地区消防組合消防本部（広島）

備北地区消防組合消防本部では、令和8年4月14日（火）、消防本部および三次消防署の新庁舎完成に伴い、落成式を挙りました。

この新庁舎は、昭和57年の建設から44年が経過し、浸水想定区域内に位置する旧庁舎の老朽化や車両の大型化に伴う格納スペースの狭隘化などの課題を解消するとともに、激甚化する自然災害への対応力の向上を図ることを目的として、旧庁舎から約1.2km南の高台へ移転し建設したものです。

同庁舎は、実火災体験型訓練装置や地形の「高低差・斜面」を活かした訓練エリアを設置したほか、貯水タンクや非常用発電設備を備えるなど、災害時も自立した業務継続が可能な防災拠点としての機能を大幅に強化しています。

今後も、新庁舎を地域防災の「安心の砦」として最大限に活用し、さらなる技術の研鑽に励むとともに、住民の皆さまに親しまれる「開かれた消防」の実現に努めてまいります。



【落成式の様子】



【新庁舎】

▽訓 練

◆ 新規採用職員配置前研修に伴う「消防長効果確認」を実施

川口市消防局（埼玉）

川口市消防局では、令和8年4月17日（金）、令和8年度新規採用職員を対象とした新規採用職員配置前研修に伴う「消防長効果確認」を実施しました。

この研修は、消防職員として必要な基礎知識および技術を習得し、現場配属後の就業を円滑にすることを目的として、毎年、選抜された指導員による指導の下、実施しているものです。

当日は、同月1日（水）から積み重ねてきた訓練成果を消防長が確認しました。

新規採用職員は、市民の生命・身体および財産を守るという強い使命を胸に、各所属へ配置されました。



【効果確認の様子】



【効果確認終了後の記念撮影】

[目次に戻る](#)

◆ 被災地本部員派遣訓練を実施

座間市消防本部（神奈川）

座間市消防本部では、令和8年4月18日（土）、神奈川県くらし安全防災局消防保安課にご協力いただき、被災地本部員派遣訓練を実施しました。

この訓練は、都心南部直下地震などの大規模災害時における神奈川県消防応援活動調整本部への職員派遣を想定し、約25キロメートルの道のりにおける移動経路や危険要因などを検証することを目的として実施したものです。

当日は徒歩、自転車、バイク、自動車の各班に分かれて移動し、それぞれの実効性を検証しました。

その結果、災害時の渋滞や路面状況においては、機敏性に優れた自転車が適しておりレンタル自転車の活用が有効であることなど、今後の災害対応に資する有益な知見を得ることができました。



【訓練の様子】



【訓練後の記念撮影】

▽ 研 修

◆ 令和8年度緊急自動車運転技術研修会を実施

若狭消防組合消防本部（福井）

若狭消防組合消防本部では、令和8年4月26日（日）、福井県自動車学園小浜自動車学校にご協力いただき、同校教習コースにおいて緊急自動車運転技術研修会を実施しました。

この研修は、職員の運転技術の向上を図ることを目的として実施したものです。主に若手職員や大型免許の新規取得者などを対象として、運転前確認、適切な運転姿勢の習得、大型特殊車両の操縦、緊急走行時における車線変更や交差点進入などの実践的な技術の向上を図りました。

今後も本研修を通じて、迅速かつ安全な出動体制の強化を図り、地域住民の安全・安心の確保に努めてまいります。



【研修会の様子】

▽その他

◆ 救急活動協力者へ感謝状を贈呈

生駒市消防本部（奈良）

生駒市消防本部では、令和8年4月15日（水）、救急活動協力者3人に対し、消防長から感謝状を贈呈しました。

本事案は、同年1月30日（金）、駅のホーム上で心肺停止状態となった10代の男性に対し、現場に居合わせた3人が連携して迅速な119番通報、胸骨圧迫およびAEDによる救命処置などを実施したもので、救急隊到着時には、心拍と呼吸が再開していました。

救急活動協力者の迅速な判断と勇気ある行動により、男性は医療機関での入院治療を経て社会復帰を果たすことができ、尊い命が救われました。



【感謝状贈呈の様子】



【感謝状贈呈後の記念撮影】

◆ 消防協力者へ感謝状を贈呈

栃木市消防本部（栃木）

栃木市消防本部では、令和8年4月20日（月）、山岳事故における迅速な通報と的確な救助協力を行った消防協力者に対し、消防長から感謝状を贈呈しました。

本事案は、同年3月7日（土）、消防協力者が滑落した要救助者を発見し119番通報したほか、登山道から大きく外れた斜面の山中において、的確なルートで消防隊を誘導し、下山時は安全なルートで道案内を行ったものです。

消防協力者の勇気ある行動と迅速かつ適切な判断により、救助時間の短縮に大いに貢献しました。



【感謝状贈呈後の記念撮影】

◆ 消防作業車を更新

豊中市消防局（大阪）

豊中市消防局では、令和8年4月8日（水）、水難救助や土砂災害などの災害に対応する資機材搬送車として、新たに消防作業車を更新しました。

この更新は、災害用途に応じた資機材の積み替えや、現場への迅速な搬送を実現することを目的として実施したもので、車両上部のクレーンにより、荷台ボックスの機能的な運用が可能となりました。

さらに、水難救助用ゴムボートを膨らませた状態で積載できる構造としたことで、多様な災害現場において、より迅速かつ効果的な救助活動を展開することが期待されます。



【資機材搬送車】

◆ 「ガチャピンちゃんねる」の動画撮影への参加を通じた防火・防災広報を実施

東京消防庁（東京）

東京消防庁麻布消防署では、令和8年4月17日（金）、管内事業所のイベントにおいて、チャンネル登録者数約77万人（令和8年4月現在）を誇る人気YouTubeコンテンツ「ガチャピンちゃんねる【公式】」の動画撮影に参加し、防火・防災広報を実施しました。

この取り組みは、子どもたちに絶大な人気を誇るガチャピンにさまざまな体験をしてもらうことで、消防を身近に感じてもらうことを目的として実施したものです。

当日は、青空の下、東京消防庁マスコットキャラクターの「キュータ」とガチャピンが、はしご車への搭乗や起震車体験を行い、「STOP！電気火災」や「家具転対策」を合言葉に、防火・防災を大きくアピールしました。

ガチャピンが大活躍したことで、消防を身近に感じてもらう機会になり、非常に効果的な広報を実施することが出来ました。なお、動画は現在、絶賛公開中です。



【ガチャピンとキュータ】



【動画撮影後の記念撮影】

◆ 新庁舎での業務を開始

うるま市消防本部（沖縄）

うるま市消防本部では、令和8年4月27日（月）、沖縄県消防指令センター全体更新事業に伴い、新庁舎での消防本部業務（消防政策課・予防課・警防課）を開始しました。

この新庁舎は、防災拠点としての機能強化に加え、環境性能に優れた県内初の「ZEB認証消防庁舎」の実現や、職員の働きやすさを向上させることを目的として建設されたものです。

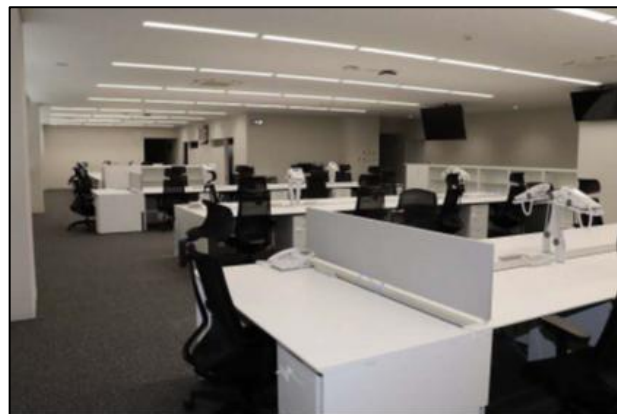
同庁舎は、顔認証によるセキュリティ管理や相談室の設置など、防犯・感染対策を徹底しています。

また、大規模災害時には指令センターとの連携による防災対応力の強化を図るほか、緊急消防援助隊の進出拠点機能などを備えています。

今後も、職員一丸となって消防行政の向上に励み、地域住民の皆さまとともに災害に強い安全・安心のまちづくりに努めてまいります。



【うるま市消防本部新庁舎】



【本部庁舎内の様子】

◆ 新庁舎での業務を開始

川越地区消防局（埼玉）

川越地区消防局では、令和8年5月7日（木）、老朽化などに伴い建設を進めてきた当消防局・川越北消防署の新庁舎において業務を開始しました。

新庁舎は、大規模災害への対応能力の強化を図るとともに、迅速かつ高度な消防サービスを提供することを目的として建設したものです。

同庁舎は、免震構造や地盤のかさ上げなどにより防災機能を向上させており、訓練施設や女性専用の執務環境も整備されています。なお、業務開始に先立ち、同年3月27日（金）には多くの来賓が列席する中、竣工記念式典が挙行されました。

今後も、川越市および川島町の安全・安心を守る広域的な防災拠点として、消防体制の充実に努めてまいります。



【新庁舎】



【竣工記念式典の様子】

国等の動き

▽消防庁通知等

◆ 「木造立体迷路に関する安全基準ガイドライン」の周知について（情報提供） （事務連絡、令和8年5月1日）

消防庁予防課から各都道府県消防防災主管課、各消防本部、非常備町村消防防災主管課あてに事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

令和3年10月、兵庫県内の遊園地において、木造立体迷路の床が抜け、利用者7名が転落する事故が発生したことを受け、経済産業省において別添のとおり「木造立体迷路に関する安全基準ガイドライン」が作成され、国内の木造立体迷路の設置事業者に対して周知が行われています。（別添省略）
—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

（<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/1e9a1ad591d8d3a0ee0e6215f93ea76b81489d76.pdf>）に掲載されています。

▽報道発表

◆ 令和8年春の褒章（消防関係） （令和8年4月28日、消防庁）

令和8年春の褒章（消防関係）受章者は101名で、褒章別内訳は次のとおりです。

黄綬褒章	7名
藍綬褒章	94名
計	101名

（受章者名等は、別紙の受章者名簿に記載されています。）

発令年月日 令和8年4月29日（水）（別紙省略）

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

（https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/2026_0428_soumu_3.pdf）に掲載されています。

連絡先
消防庁総務課
吉田係長・小沼事務官
電話 03-5253-7521（直通）
E-mail:fdma-soumukahyoushou_atmark_soumu.go.jp
※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示
しております。送信の際には、「@」に変更してください。

◆ 令和8年度における国民保護に係る国と地方公共団体の共同訓練の実施

(令和8年4月28日、内閣官房、内閣府、消防庁)

国民保護法に基づき、関係機関の機能確認及び相互の連携強化を行うとともに、国民の保護のための措置に対する国民の理解の促進を目的として、国、地方公共団体その他関係機関及び地域住民が一体となった訓練を実施します。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

(<https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/52bc468f83a4b7a20c0b20394cd65fbf4fc58047.pdf>) に掲載されています。

(問い合わせ先)

内閣官房副長官補 (事態対処・危機管理担当) 付

内閣参事官 渡眞利 諭

参事官補佐 早川 元章、阿部 修也

TEL 03-3581-8485

内閣府政策統括官 (防災担当) 付

参事官 (救援担当) 鎌田 一郎

参事官補佐 木内 浩二

TEL 03-5797-7426

消防庁国民保護・防災部防災課国民保護運用室

国民保護運用室長 山下 義弘

課長補佐 関本 徹

係長 木内 宏知

TEL 03-5253-7551

◆ 甲種消防設備士試験の受験資格に関する事項を定める件の一部を改正する件 (案) に対する意見公募

(令和8年4月28日、消防庁)

消防庁は、甲種消防設備士試験の受験資格に関する事項を定める件の一部を改正する件 (案) について、令和8年4月29日 (水) から令和8年6月2日 (火) までの間、意見を公募します。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

(<https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/52bc468f83a4b7a20c0b20394cd65fbf4fc58047.pdf>) に掲載されています。

(事務連絡先)

消防庁予防課 服部補佐、菅

TEL 03-5253-7523 (直通)

E-mail:yobo_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には「@」に変更してください。

◆ 令和8年春の叙勲（消防関係）

（令和8年4月29日、消防庁）

令和8年春の叙勲（消防関係）受章者は631名で、勲章別内訳は次のとおりです。

瑞宝中綬章	1名
瑞宝小綬章	35名
旭日双光章	6名
瑞宝双光章	97名
瑞宝単光章	492名
計	631名

（受章者名等は、別紙の受章者名簿に記載されています。）
発令年月日 令和8年4月29日（水）（別紙参照）

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

（https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/260429_soumu_5.pdf）に掲載されています。

連絡先
消防庁総務課
吉田係長・小沼事務官
電話 03-5253-7521（直通）
E-mail:fdma-soumukahyoushou_atmark_soumu.go.jp
※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示
しております。送信の際には、「@」に変更してくだ
さい。

◆ 危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（案）等に対する意見公募

（令和8年5月1日、消防庁）

消防庁は、危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（案）等について、令和8年5月2日（土）から令和8年6月5日（金）までの間、意見を公募します。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

（<https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/0a7eba5733799f1b99eec1f0c60d8f12a25e1e15.pdf>）に掲載されています。

（事務連絡先）
消防庁予防課危険物保安室 石野補佐、池田
TEL 03-5253-7524（直通）
E-mail:fdma.hoanshitsu_atmark_soumu.go.jp
※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示して
おります。送信の際には「@」に変更してください。

[目次に戻る](#)

▽情報提供

◆ 「危険物施設(鋼製地下タンクまたは配管)の電気防食規格及びガイドライン (既設&新設) 令和8年度Web講習会開催のご案内について

公益社団法人腐食防食学会

腐食防食学会では、令和8年度の「危険物施設の鋼製地下貯蔵タンク・配管に適用する電気防食規格及びガイドライン既設(JSCES 1901:2019)新設(JSCES 2501:2025)」Web講習会を計画しております。

今開催よりオンデマンド配信となりますので、期間内であれば繰り返しの視聴も可能となり、理解度向上の一助となればと考えております。ご質問事項につきましては、講習会内のご案内しておりますので積極的にご活用ください。全国にあまねく電気防食システムが適切に設置、運用されるために、特に講習会未受講の消防本部殿におかれましては、万障お差し繰りの上、令和8年度Web講習会に参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

- 1 開催日時：令和8年7月13日(月)から令和8年8月12日(水)まで
- 2 開催方法：Web講習会(Zoom ウェビナーによるオンデマンド配信)
- 3 参加費：講習会参加費 4,000円：講習会資料(PDFデータ)代含む
「規格及びガイドライン」既設・新設は別売です。
詳細は、以下、URLご参照ください。
- 4 申込方法：令和8年7月6日(月)17時厳守としております。
概要・申込詳細内容：https://www.jcorr.or.jp/yotei/kikenbutsu_web.htmlを参照ください。
- 5 講習会プログラム(予定)
配信されたID・パスワードによりご視聴ください。
 - (1) 約5分 委員長挨拶
 - (2) 約10分 電気防食効果の判定基準
 - (3) 約5分 規格及びガイドラインの適用範囲
 - (4) 約75分 【既設編】 危険物施設の鋼製地下貯蔵タンク・配管に適用する電気防食規格及びガイドライン解説
 - (5) 約60分 【新設編】 新設危険物施設の鋼製地下配管に適用する電気防食規格及びガイドライン解説
 - (6) ----- F A Q

主催：公益社団法人 腐食防食学会
〒113-0033
東京都文京区本郷2-13-10 湯浅ビル 5F
TEL 03-3815-1161
ホームページ <https://www.jcorr.or.jp/>

[目次に戻る](#)

※ お知らせ

消防本部所在地に変更がありましたので、ご連絡いたします。

【消防本部コード 31602】 川越地区消防局

- 1 所在地
〒350-0823
埼玉県川越市御成町1番地1
- 2 業務開始日
令和8年5月7日（木）
- 3 その他
電話番号、FAXともに変更はありません。

消防本部の“今”を「週間情報」へ

～身近な出来事、旬な情報を週間情報で発信しませんか？～

週間情報では、各消防本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

【特徴】

・原則毎週刊行しており、速報性のある広報となっています。

【留意事項】

・配信日(原則火曜日)から前2週間以内のイベント、訓練等を中心に掲載しています。

・文章は、200～400文字程度、写真は、1～2枚。

・週間情報、消防ワイドの両方に投稿された場合、どちらか一方のみの掲載となります。

【問合せ】:「週間情報」担当・企画課 中西 TEL:03-4500-6622

原稿データは、【専用投稿フォーム】 <https://forms.office.com/r/GxWJXpdc03>
に投稿願います。



機関誌「ほのお」掲載記事募集中

全国の仲間にも共有したい取り組みとその情熱を「ほのお」へお寄せください

全国消防協会では、機関誌「ほのお」への掲載記事を募集しています。

・トップ・セカンド記事 完成原稿は不要 掲載希望内容の概要(企画案)を提出

・消防ワイド 写真中心の自由投稿 文章:Word100字程度/写真:JPEG1枚

【問合せ】:企画課・吉田 TEL 03-4500-6622

トップ・セカンド記事:kikakeikaku@fcj.gr.jp 消防ワイド:honoo@ffaj-shobo.or.jp

※添付 5MB 超は分割送信



消防デジタルイラスト募集中!!!

～あなたのイラストが全国の消防業務を支える力となります～

- あなたのイラストが、全国の消防本部で、広報・啓発・訓練・教材作成など、消防業務の様々な場面で活用されます。
- 全国消防長会ホームページの「令和版 消防デジタルイラスト集」に掲載されます。
- ホームページ掲載時には、「〇〇消防本部〇〇作」と作者名を明記し、あなたの名前と作品が、全国に紹介されます。

詳細は、全国消防長会ホームページを検索!!!



「消防行政相談事例集」はじめました。

- これまでに蓄積された相談事案と顧問弁護士の知見を「消防行政相談事例集」として取りまとめ、全国消防長会の情報管理システムへの掲載を開始しました。
- 行政相談でこれまでに対応した事例の中から、参考になるものを紹介しています。
- 掲載している相談は、内容を整理・一般化した概要と、それに対する顧問弁護士の回答です。
- 掲載する事例は、今後、随時追加していきます。

